

greenworks®

PC24B410(工具本体)

取扱説明書

24V充電式高圧洗浄機

この度は、24V充電式高圧洗浄機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ございます。


ご使用前にこの「**取扱説明書**」をよくお読みになり、正しくお使いください。


本書は、お読みになった後も大切に保管してください。



1. コードレス工具の安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止する為に、必ずお守りいただきたいことを説明しています。安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

 **警告** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

警告

- **専用の充電器やバッテリーを使用してください。**
記載されている指定の充電器やバッテリーを使用してください。
指定外のバッテリーを使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼすおそれがあります。
- **バッテリーの端子間を短絡（ショート）させないでください。**
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などのおそれがあります。
- **バッテリーの内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂などのおそれがあります。
- **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - ・工具本体やバッテリーは、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。
感電や発煙のおそれがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - ・可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある場所での使用・充電・保管をしないでください。
発火や火災のおそれがあります。
- **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。
また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入るおそれがあります。
- **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを使用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

警告

- 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを工具本体から取り外してください。
 - ・使用しない、または準備・調整・保守・点検・修理する場合。
 - ・付属品や別売品を取り付け、交換する場合。
 - ・その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- 不意な始動は避けてください。
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- 指定の付属品や別売品を使用してください。
この取扱説明書に記載されている指定の付属品や別売品を使用してください。
事故やけがの原因になります。
- バッテリーを火の中に投入しないでください。
破裂して、有害物質が出るおそれがあります。

注意

- 作業場は、いつもきれいに保ってください。
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - ・安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる場所に保管してください。
事故の原因になります。
 - ・工具本体やバッテリーの温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
バッテリー劣化の原因になり、発煙・発火のおそれがあります。
- 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。
能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙・発火のおそれがあります。

注意

- **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
 - ・小形のコードレス工具や別売品は、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- **きちんとした服装で作業してください。**
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
- **無理な姿勢で作業しないでください。**
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - ・安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - ・付属品や先端工具の取り付け・取り外しは、取扱説明書に従ってください。
 - ・グリップ部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
 - ・コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの原因になります。
 - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- **損傷した部品がないか点検してください。**
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、または所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他作業に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- **コードレス工具の修理は、専門業者に依頼してください。**
 - ・専門業者以外の方は、工具本体やバッテリーの分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - ・コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

2. 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式高圧洗浄機について、次に述べる注意事項を守ってください。



- 次の場合は、バッテリーを本製品から抜いてください。
 - ・使用しない、または準備、調整、保守、点検、修理する場合。
 - ・付属品や別売品を取り付け、交換する場合。
 - ・その他、危険が予想される場合。
- 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・散らかった場所での作業は、事故の原因になります。
- 作業場の周辺状況も考慮して作業してください。
 - ・明るい場所で作業してください。
 - ・可燃性の液体やガスのある場所で作業しないでください。
- 感電に注意してください。
 - ・高圧洗浄機本体など水がかからないようにしてください。
 - ・また雨ざらしにしたり雨の中で使用しないでください。
- 作業中は保護メガネや防塵マスクを使用してください。
 - ・洗浄中に跳ね返った飛沫や粉じんなどが目や口に入る可能性があります。
- きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋や滑り止めのついた履物の着用をお勧めします。
 - ・長い髪は、防止やヘアカバーなどでおおってください。
- 無理して使用しないでください。
 - ・安全に作業するために、高圧洗浄機の能力に合った作業をしてください。
 - ・本来の使用用途以外に使用しないでください。
- 無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの原因になります。

警告

- **本製品を、注意深く手入れをしてください。**
 - ・安全に能率よく作業していただくために、常に手入れをしてください。
 - ・ハンドルは、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- **破損した部品がないか点検してください。**
 - ・使用前に部品に損傷がないか十分に点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置情報及び締付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他動作に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・本体に損傷があり始動および停止操作など正常に動作しない高圧洗浄機は、使用しないでください。
- **不意な始動は避けてください。**
 - ・バッテリーを取り付けた状態で、トリガに指を掛けて運ばないでください。
- **洗浄する物をしっかりと固定してください。**
 - ・軽量の物を洗浄すると水圧で飛んでしまうことがあります。
 - 固定できないものは洗浄しないでください。
- **調節に用いた工具類は、必ず取り外してください。**
 - ・電源を入れる前に、調節に用いた工具類が取り外してあることを確認してください。
- **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
 - ・本製品以外の付属品やアタッチメントを使用すると、事故やけがの原因になりますので、使用しないでください。
- **油断しないで十分に注意して作業してください。**
 - ・高圧洗浄機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの原因になります。
 - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの原因になります。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
- **使用中は、本製品を確実に保持してください。**
 - ・両手で確実に保持していないと、けがの原因になります。
- **トリガを握った状態で固定しないでください。**
- **車のタイヤまわりを洗浄するときには、ノズルの先端から最低50cm以上は離して洗浄してください。**
 - ・接近しすぎた場合、タイヤやブレーキを損傷させ、重大事故の原因になります。
- **使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用中を中止し、お買い求めの販売店に点検修理を依頼してください。**
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。

警告

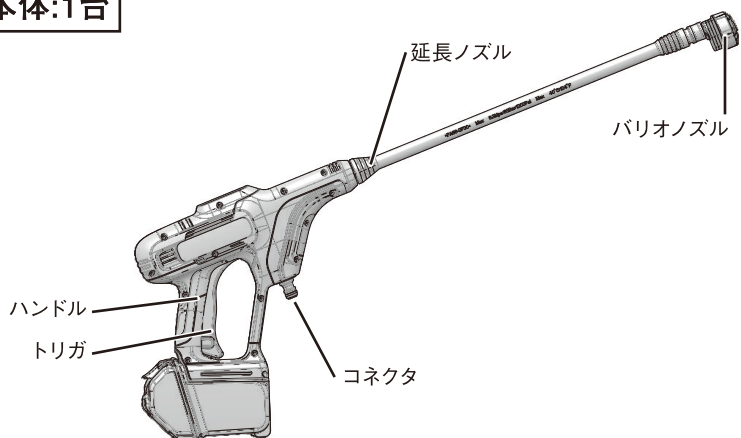
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、事故やけがの原因になります。
- 使用中、噴射口を人や動物、壊れやすいもの、高圧洗浄機本体などに向けしないでください。
 - ・高圧水が噴射し、けがや破損の原因になります。
- ガソリン、オイル、有機溶剤などの可燃性液体や有害液体、その他不適当な液体を使用しないでください。
 - ・爆発、発火、発煙など、事故や故障の原因になります。

注意

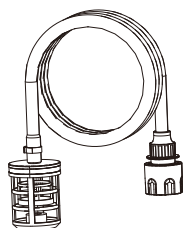
- 使用後は、給水ホース内の水をすべて抜いてください。
- 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実に取り付けられていないと、ずれたり、外れたりし、けがや故障の原因になります。
- 洗浄物を異物の付着などがないことを確認してください。
 - ・高圧水流により飛ばされ、思いがけないけがの原因になります。
- 洗浄機のラベル類周辺には、直接噴射しないでください。
 - ・高圧水流により、ラベル類がはがれる原因になります。
- 高圧洗浄機本体を持ち運ぶときは、しっかり持って運んでください。

3. 各部の名称

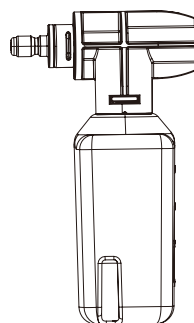
工具本体:1台



付属品



給水ホース



フォームノズル



給水用コネクタ



掃除用ピン

4. 仕様

●工具本体

品番	PC24B410
モーター	直流モーター
吐出圧力	4Mpa
吐出水量	2～3L/min
許容水温	3～40℃
給水方法	溜め水給水 / 水道接続
電池電圧	24V
使用可能バッテリー	BAG708 / BAG709
寸法	長さ310×幅100×高さ370mm (工具本体のみ)
質量	約1.66kg (工具本体のみ)

1回の充電で可能な作業量について

作業可能な時間の目安は、下記のとおりです。

(作業可能時間は作業環境、バッテリーの状態などによって異なります。)

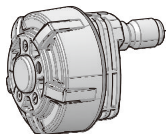
バッテリー品番	作業時間
BAG708	約9分
BAG709	約18分

5. 各種ノズルについて

用途に応じた先端ノズルをご使用いただくことで、いろいろな作業に利用できます。

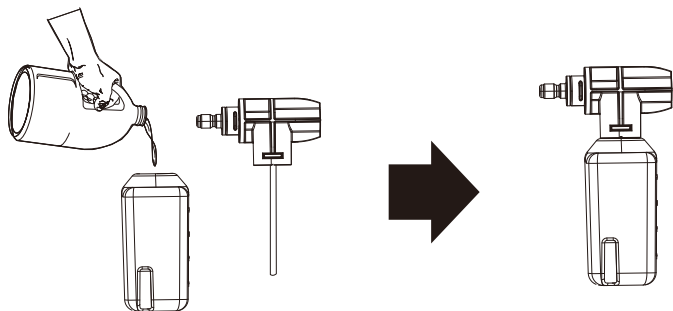
●バリオノズル

延長ノズルの先端に取り付けることができ、高圧水の角度を0°、15°、25°、40°、散水の5種類に変化させることができます。



●フォームノズル

洗剤BOXに洗剤を入れフォームノズルで噴射すると、泡を噴射することができ、水だけでは落ちない頑固な汚れを落とすことができます。



洗剤を使用する場合の注意事項

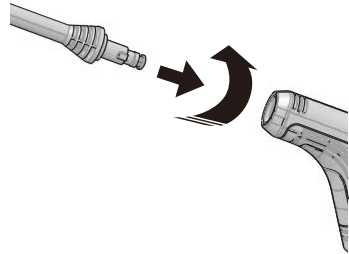
- 洗剤、洗剤対象の指示に従い、正しく洗浄してください。
- 危険物を洗剤の代わりに使用しないでください。
- 洗浄を行う前に、洗浄テストを行ってください。
- 酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。
- 洗剤は、市販の中性洗剤のみ使用してください。
- 洗剤が目、粘膜等に付着した場合、清水で15分以上すすいだ後、すぐに専門医の診察を受けてください。
- 誤って洗剤を飲み込んでしまった場合、大量の清水を飲んだ後、すぐに内科医の診察を受けてください。

6. ノズルの取り付け方



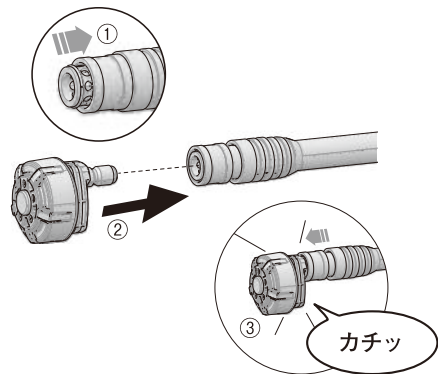
- ノズルの取り付けや取り外しの際は、必ずバッテリーを抜いてください。
- 延長ノズルの取り付け方

- ①延長ノズルのタブを、製品先端の切りかけに合わせ、差し込みます。
- ②差し込みながら、反時計回りに90°回します。



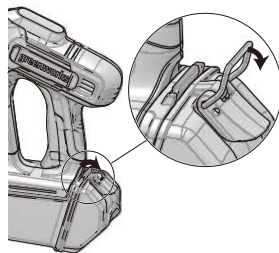
- 延長ノズルへの、各種ノズルの取り付け方

- ①コネクタを引きます。
- ②各種ノズルを差し込みます。
- ③コネクタを離します。



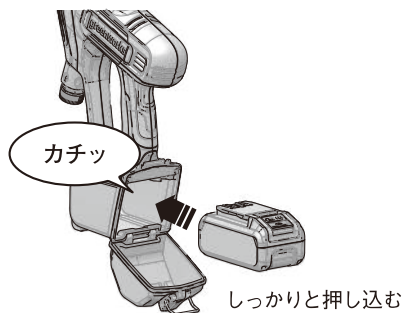
7. バッテリーの取り付け・取り外し

バッテリーカバーのフックを上げて、バッテリーカバーを外します。



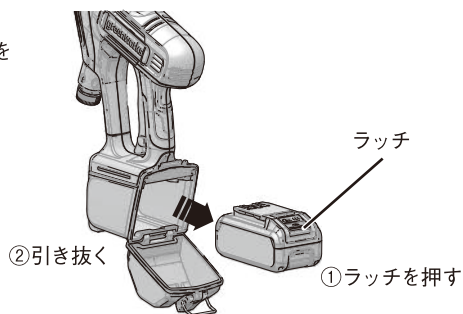
●取り付けるとき

バッテリーを取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。

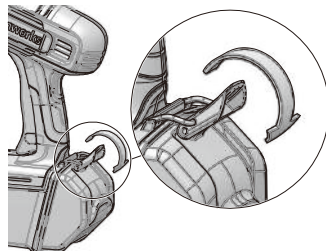


●取り外すとき

バッテリーを工具体体から取り外すときは、ラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。

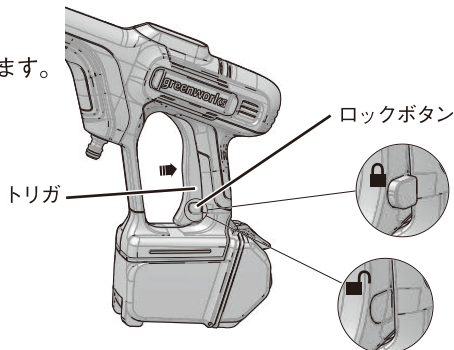


バッテリーカバーのフックを下げて、バッテリーカバーを閉めます。



8. トリガについて

トリガ側面に、ロックボタンがあります。
ロックボタンを左に押し込むと、トリガをロックできます。
トリガを握ると、本製品が起動します。



9. 使用方法

⚠ 警告

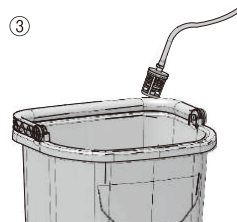
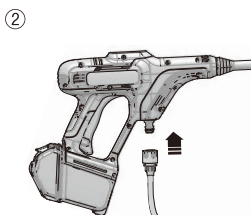
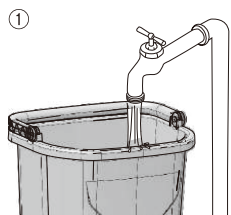
- トリガを引いた状態で、バッテリーの抜き差しを行わないでください。
- ノズルの噴射口を人や動物、壊れやすいものに向けしないでください。
- 電気設備や、電気機器の近くで使用しないでください。
- 作業中は本製品をしっかりと保持してください。
- 水道水などのきれいな水を使用してください。

⚠ 警告

- 水がない状態での、湯水運転はしないでください。
- 作業を始める際は、洗浄するところから、1m程度離れたところから始め、汚れの落ち具合を見ながら作業距離を調整してください。
- 本製品を起動させた直後は、ホース内の空気が一緒に噴出されるため、水の出方が不安定になります。
水の出方が安定するまで待つてから、作業を始めてください。

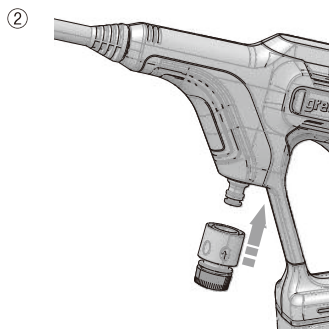
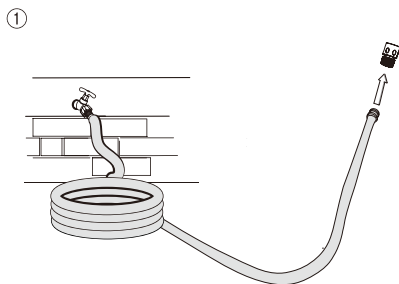
溜め水を使用する場合

- ①きれいなバケツに、水を溜めます。
- ②本製品のコネクタに、給水ホースを取り付けます。
- ③給水ホースの給水口を、水を溜めたバケツに入れます。
- ④トリガを引いて、洗浄します。



水道水から給水する場合

- ①水道にホースを取り付け、ホースに給水用コネクタを取り付けます。
- ②給水用コネクタを、本製品のコネクタに取り付けます。
- ③水道の蛇口をひねって、水を出します。
- ④トリガを引くと洗浄できます。



10. 保護機能について

本製品を使用中、下記の状態になるとモーターが自動停止しますが、これは保護機能によるものであり、故障ではありません。

- 本製品およびバッテリーの温度が高温になると、モーターが自動停止します。
 - ・使用を中断して本製品よりバッテリーを取り外し、冷ましてください。
 - ・バッテリーを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。
- バッテリーの容量が少なくなると、モーターが自動停止します。
 - ・本製品からバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
- 本製品が過負荷状態になると、モーターが自動停止します。
 - ・いったんスイッチを放して本製品よりバッテリーを取り外した後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば、再びご使用いただけます。

11. 保守・点検について

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品からバッテリーを取り外してください。
バッテリーを本製品に取り付けたまま行くと、事故の原因になります。

●各 부품の取り付けにガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。

ガタつきやゆるみがあるまま使用すると、事故やけがの原因になります。

異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

●破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

破損や亀裂、変形がある場合は使用しないでください。

●高圧洗浄機はきれいにしてください。

・石鹼水に浸した布をよく絞ってから吹いてください。

・ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類は変形の原因になるので使用しないでください。

ノズルの先端を掃除掃除する際は細い針金などを使って、掃除してください。

・ノズルの隙間などは掃除用ピンで掃除してください。

●保管について

洗浄作業を終えたら、風通しの良い場所に保管し、十分に乾燥させてください。

※冬期は本体内部、ホース内の水が凍結する場合がありますので、十分に乾燥させた上で、屋内で保管してください。

※凍結した状態でスイッチを入れるとモーター、ポンプが壊れます。

万一凍結した場合は、スイッチを入れずに修理をご依頼ください。

※ポンプ内部にゴミ（細かいホコリ、粉塵など）が入ると圧力が上がらなくなるため、ホコリがかからないように保管してください。

※子供の手の届く場所や、簡単に持ち出せる場所には保管しないでください。

※急激に温度が変化する場所や、直射日光の当たる場所には保管しないでください。

※引火や爆発のおそれのある、揮発性物質の置いている場所には保管しないでください。

株式会社 プロト

〒675-1201 兵庫県加古川市八幡町宗佐1440



0570-033-634

平日 AM10:00~PM5:00

IP電話からは 050-3503-6345